



「グリーンカードしよう」

皆野小4年

新井 瀬南くん



多くのクラスでは、かならず帰りの会にグリーンカードしようのはっぴようがあります。先生がグリーンカードしようをはっぴようする時もあります。

グリーンカードしようとは、いいことをした人に「ありがとう。」や「すごいね。」という気持ちをカードに書いて友だちにわたすのです。

ぼくは、はじめてグリーンカードを書く日に、9まいぐらいいろいろな友だちにわたしました。書いている時に、ぼくの友だちは

こんないいことをしているんだなとききました。グリーンカードしようを友だちにあげると、おかしがくる時もあります。おかえしがくると、グリーンカードをあげてよかったなと思います。ぼくは、先生からももらったことがあります。いろいろな人にグリーンカードしようをもらうと、ぼくはとてもいい気持ちになります。ぼくがもらったグリーンカードしようで一番うれしいのは、「いっしょにあそんでくれてありがとう。」です。友だちといっしょにあそんでよかったなと思います。

もろうととてもいい気持ちになるグリーンカードしようを、ぼくもいろいろな人にあげています。クラスのみながいい気持ちでなかよくすごせるために、グリーンカードしようを作ったんだなっと思いました。

ぼくは帰りの会のたびに、「今日はだれにグリーンカードしようがくるのかな。」とわくわくしています。わたされたグリーンカードは教室の後ろにはられています。ぼくは、グリーンカードがいっぱいになると、とてもやさしいクラスになるんだなと思っています。ぼくが五年生になるまでに、このクラスにグリーンカードといっしょにみんなのやさしさと、「ありがとう。」ということばをふやしていきたいと思っています。そして、ぼくも毎日友だちのいい所を見つけたら、「ありがとう。」をグリーンカードで伝えていきたいと思っています。

(評) 学年で取り組んでいる「グリーンカード賞」について、自分が思っていること、考えていることを段落相互の関係を考えながら書くことができている。

皆野小5年

持田 菜夏さん



(評) 字形を整え、大きく力強く書けました。

「イエローポップをとったよ」

三沢小2年

福嶋 柁一朗くん



(評) イエローポップの実ができました。実をとるときみんなのうれしそうな様子がよくかかれています。

国神小5年

山田 亮くん



(評) とても大ききのびのびとかけました。名前もていねいにかけています。



「夏の武甲山」

皆野中3年

黒澤 健汰くん



〈本人のコメント〉  
晴れの日が続いたこの夏、雄大な武甲山と青空が一体となる様描きました。